

2024 年 5 月 ブログ集

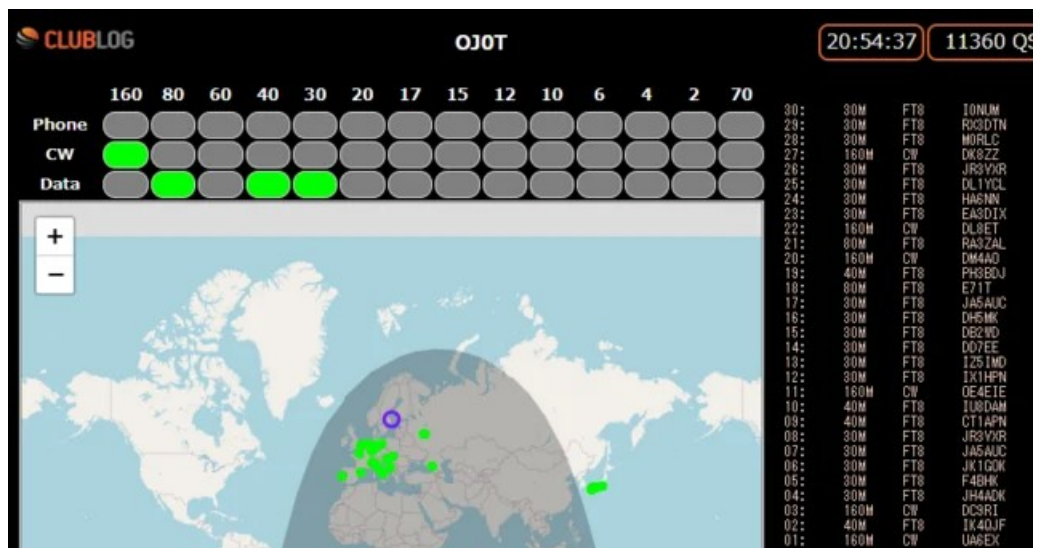
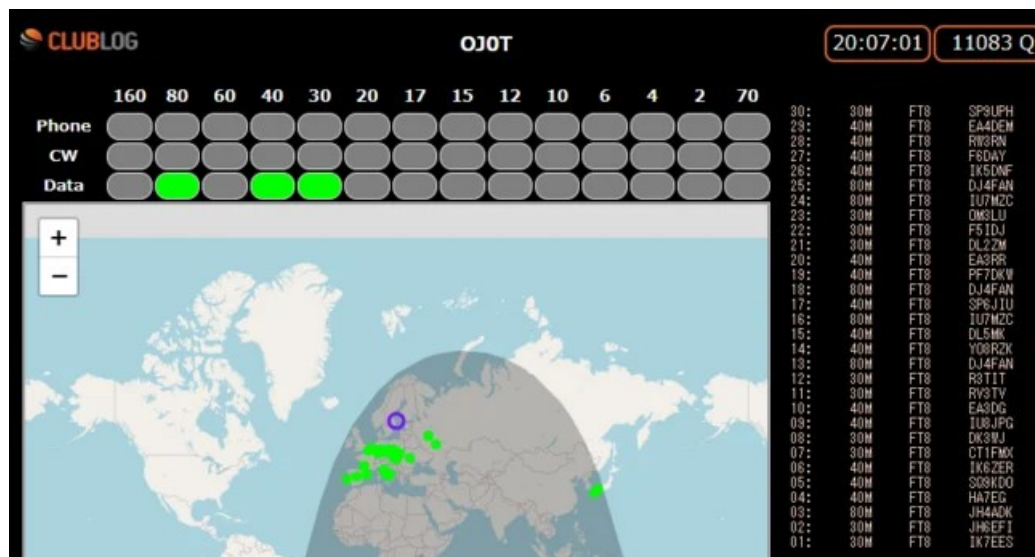
目次

5月1日	OJ0T Market Reef.....	2
5月2日	続 OJ0T.....	3
5月3日	天気が良いので野良仕事が捗るう～！.....	3
5月4日	裏庭で備中牛の鉄板焼き.....	5
5月5日	デラウェアの摘穂.....	5
5月6日	津山お月見ミーティングのプレゼン資料を作成.....	7
5月7日	LoTW status 2024May7.....	8
5月8日	ピオーネの摘穂(1回目) 完了.....	9
5月9日	桜桃の鳥対策&シャインマスカットのカイガラムシ対策.....	10
5月10日	防除②.....	11
5月11日	DUCATO を洗車しソーラーパネル用配線口を設置.....	12
5月12日	プレゼン用資料の作成.....	15
5月13日	相続に必要な戸籍謄本に纏わる話.....	15
5月14日	ブドウ棚の下をナイロンコードカッターで草刈.....	16
5月15日	法務支局に相続登記の相談に行ってきました.....	17
5月16日	安芸クイーンの誘引を開始.....	18
5月17日	デラウェアのジベ処理・ピオーネの誘引を開始.....	19
5月19日	津山お月見ミーティング.....	20
5月20日	午前は岐肩切除、午後は誘引に大忙し.....	20
5月21日	今日も午前は岐肩切除で午後は誘引作業.....	21
5月22日	防除③.....	22
5月23日	安芸クイーンとシャインマスカットにマイシン処理.....	23
5月24日	安芸クイーンの花穂整形とシャインマスカットの誘引.....	25
5月25日	FT4GL Glorioso Islands.....	26
5月26日	モモの摘果.....	27
5月27日	ピオーネの花穂整形(粗仕上) 完了.....	27
5月28日	FT4GL の攻略法を検討.....	28
5月29日	クビアカスカシバの予防.....	29
5月30日	デラウェアが満開.....	30
5月31日	Vベルトの寸法？.....	31

5月1日 OJ0T Market Reef

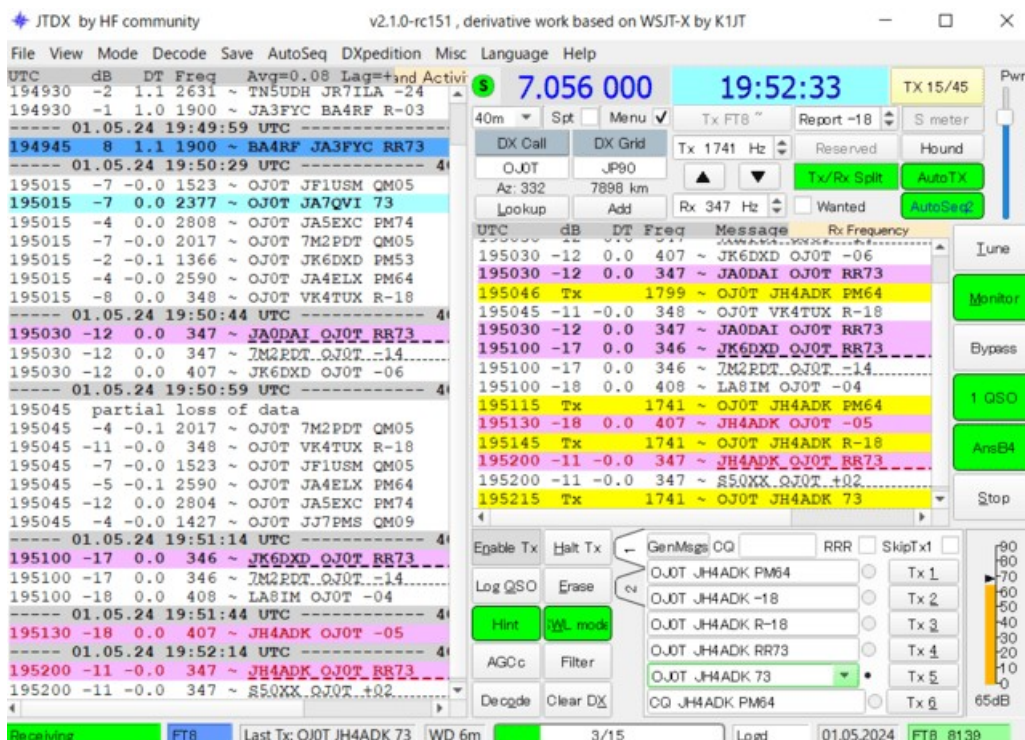
ノルウェーのチームがフィンランド領のマーケットリーフにDXペディションに行っています。私は今のところ 20/17/15m の3バンドでコンファームできているだけなので、バンドニューの余地が沢山あります。電波伝播的にはヨーロッパの入り口なので、アフリカに比べると比較的簡単だと思います。しかし先日(4月29日夕方) 10m/CW でQSOしたつもりでしたが、後で Clublog をチェックするとログに載っていませんでした。昨夕 12m/FT8 に出ていたのを色々調べてみると、Clublog Live Streams がサポートされていて 12m/FT8 の QSO はログインできていることが確認できました。

今朝は4時半頃に目覚めたので、ローバンドでチャンスがあると思って無線小屋にやってきました。早起きした甲斐あって、80m と 30m で QSO できました。



5月2日 続OJ0T

今朝も少し早起きして5時前に無線小屋に来ました。お目当ては40mのOJ0Tです。昨日は80mでQSOできたものの、40mではQSOできなかったのでリベンジしたかったのです。無線機の電源を入れて7056kHzにダイヤルを合わせると直ぐにOJ0Tの信号をキャッチすることができました。すかさずコールしましたが、アンテナが東（3G0YA：イースター島方向）を向いていることに気付いたので、コールしながらローテーターを回していると、その間に応答がありました。何というラッキー！やはり早起きは三文の得でした。



5月3日 天気が良いので野良仕事が始まる～！

昨日に続き、今日も天気が良かったので、野良仕事に精を出しました。午前中は、ブドウの株元にゴザ（古い畳表）を敷く作業をしました。ブドウの株元に草が茂っていると、コウモリガの幼虫などがぶどうの樹に登ってくるので、そのための対策として毎年やっています。

午後からは、F1MASAOで草刈をしました。去年あたりからブドウ棚の下をワイヤーコードカッターで草刈りしているので、ブドウ棚の下をF1MASAOで刈るのは夏場だけです。しかし、ブドウ棚の下以外にも色々草刈りするところがあるので、今日は今年初め

てF1MASAO を出動させました。法面等はF1MASAO では無理なので、平らな場所はF1MASAO 用に残していました。刈り払い機で刈るよりも高速なので手早く草刈りを済ませることができました。



5月4日 裏庭で備中牛の鉄板焼き

今日は快晴で気温も上がり、おそらく夏日になったでしょう。午前中は、ブドウの芽かき作業（2巡目）を行いました。喉がカラカラ、体がヘトヘトになりました。御褒美と言ってはなんですが、先日、JAの直売所（青空市）で購入した冷凍のステーキ用備中牛（3000円/200g）を朝から解凍して準備していたので、ランチに裏庭で鉄板焼きステーキをしました。



5月5日 デラウェアの摘穂

今日は、草刈りの後、デラウェアの摘穂をしました。成長の早い新梢で、展葉7枚という状況です。平均展葉数が9.5枚の頃に1回目ジベ処理をすることになっていますが、ジベ処理の適期は10日後くらいでしょうか？

その他、トウモロコシを定植した周囲に、アナグマ対策としてワイヤーメッシュで柵を作りました。また、モモの樹の下にゴザを敷きました。ウチのモモは低く作っているので、摘果する時に三脚などは不要ですが、低すぎて地面に膝をつく必要があるので、防草対策を兼ねてゴザを敷いています。



5月6日 津山お月見ミーティングのプレゼン資料を作成

来る5月18日に開催される津山お月見ミーティングに参加予定です。折角なので、今回は初めてプレゼンしようと思って幹事さんに申込みました。とはいえ、プレゼン資料を用意していたわけでもないで、今日雨が降っていたのを幸いに、プレゼン資料を作成しました。会社勤めを辞めて10年以上になるので、プレゼン資料を作るのは久しぶりです。パワーポイントなどという気の利いた有償のソフトを持っている訳もなく、フリーのOpenOffice にバンドルされている Impress というソフトを使って作成しました。

しかし、プレゼン対象の製作物の一方を作ったのはコロナ前だったので、今更感もさることながら、当時の記憶や記録を思い出すのが一仕事です。幸い、会社を辞めてからブログを書くことを日課にしているので、ブログを辿れば写真やメモを発掘できるだろうと思っていましたが、プレゼン資料の中にブログのアドレスをハイパーリンクで埋め込めば、一々写真やメモを発掘しなくてもプレゼンテーションはできそうだと感じたので、そういう形式でプレゼン資料を作成しました。ミーティング会場にインターネット環境が用意されていなくて、モバイルルーターを持参すれば、クラウド（gooblog）にアクセスできるので、なんとかなるでしょう。会社の営業のように営利を目的とするものではありませんし、学会のように名誉を重んじるものでもなく、単に自慢話の類でしかないのですから・・・

ちなみに、プレゼンテーションのテーマは次の通りで、いずれも私のホームページからダウンロードできるように[特設ページ](#)を作成して、pdf 形式のプレゼン資料をアップロードしました。

- 1)安上がりな EME 用アンテナ設備
- 2)430MHz 帯用 LPF の設計と製作

5月7日 LoTW status 2024May7

OJ0T/A52P/3D2CCCなどのDXペディションも終わったようで、DXSCAPEを見て寂しくなりました。5月ともなれば、もはや春とは言えず、春のDXシーズンは終わりです。これから夏にかけては農作業が忙しく、本格的に無線が再開できるのはブドウの収穫が終わる9月下旬の予定です。ただし、狙い目のDXペディション局がQRVすれば出動します。

この先あまり変化がなさそうなので、LoTWでのコンファーム状況をまとめてみました。昨年の5月7日のブログでは「DXCC Challengeが2200になりました」とあるので、この1年間で123エンティティ増加したことになります。せいぜい頑張っても100位かと思っていましたが、想像以上の出来です。来年の今頃までには、更に100エンティティを追加して2420位になっていたら良いなあ・・・と思っています。

Your Logbook DXCC Account (JH4ADK - JAPAN)

Account Status

DXCC Award	New LoTW QSLs	LoTW QSLs in Process	DXCC Credits Awarded	Total (All)	Total (Current)
Mixed *	0	0	334	334	324
CW *	2	0	310	312	310
Phone *	2	0	262	264	256
Digital *	0	0	302	302	302
160M *	1	0	125	126	126
80M *	4	0	194	198	198
40M *	3	0	277	280	279
30M *	1	0	276	277	277
20M *	1	0	293	294	289
17M *	1	0	274	275	275
15M *	2	0	283	285	282
12M *	3	0	242	245	245
10M *	2	0	248	250	248
6M *	2	0	102	104	104
2M	0	0	22	22	22
70CM	0	0	1	1	1
Challenge *	20	0	2303	---	2323

5月8日 ピオーネの摘穂(1回目) 完了

朝一番は、新アンテナファームの草刈りをしました。



昨日からピオーネの摘穂（1回目）をやっていますが、今日で完了しました。例年よりも少し早めに（トラの巻通りに）摘穂作業をしました。ピオーネの新梢には、大抵の場合2つの花穂が付いていますが、遅かれ早かれ1つに整理するので、なるべく早めに切除したほうが新梢の負荷が軽減され、その分だけ発育が良くなるんでしょうね・・・と期待していますが、結果はどうなることやら？



安芸クイーンも一通り見回りましたが、この品種では花穂が2つ着いている新梢が稀なので、直ぐに終わりました。シャインマスカットは、摘穂するほど花穂が成長していません。その代わり、沢山芽吹いているので、1スパンあたり30本程度に整理（芽かき）しました。

5月9日 桜桃の鳥対策&シャインマスカットのカイガラムシ対策

桜桃（サクランボ）が色着き始めています。そうすると、実を食べに鳥たちがやってきます。その代表選手はヒヨドリです。昨年まで使っていたネットが古くなったので捨ててしまったとのことで、仕方なく新調しました。自給自足するのも金が掛かります。でも・・・スーパーマーケットの棚に並んでいるサクランボよりも、生成りの実を千木って食べる方が断然美味しいのです。



シャインマスカットのコナカイガラムシ対策として、スタークル顆粒水溶液（2倍）を刷毛で樹幹に塗布しました。1本あたり40グラムというレシピ通りに処方したところ、1回塗りだと定植後12年の成木でも2分岐の股あたりまで（地際から約1m位）に達しました。若木だと40gは多過ぎると思ったので、20gで2倍の溶液を作成したところ丁度良いくらいでした。

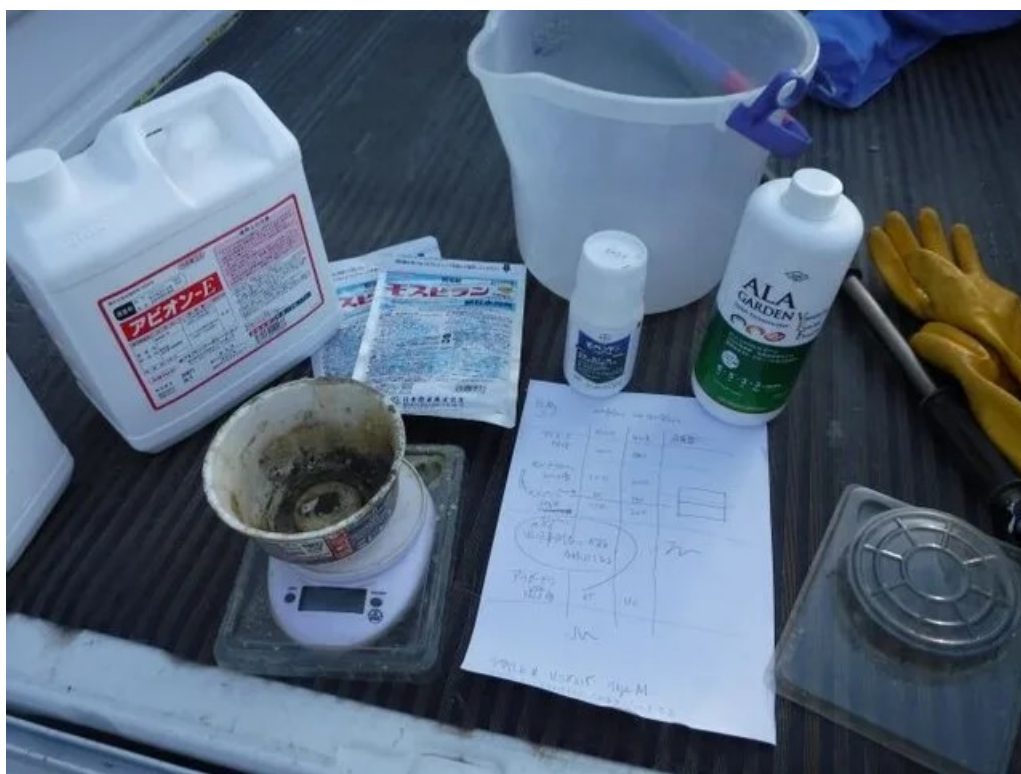
スタークルを今回と同じように樹幹に塗布することで、クビアカスカシバの対策になるという文献を何件か見かけました。ただし、処方する時期が5月下旬とのことです。スタークルを2回樹幹に塗布することはできないようで、どちらの虫をターゲットにするのか二択のようです。シャインマスカットはコナカイガラムシをターゲットにしましたが、ピオーネはクビアカスカシバをターゲットにして5月下旬に再度防除作業をしたいと思います。



5月10日 防除②

今朝5時に起床して、防除②を行いました。防除暦では、2回目の防除においてはモベントフロアブルと展着剤だけが必行防除とされていますが、コガネムシ対策のモスピランと葉面散布のアラガーデン VFF を混用しました。

新梢が未だ短いため、動力噴霧機を使って散布するので、防除作業は疲れるのです。このため、混用できそうなものは混用したいのです。



5月11日 DUCATO を洗車しソーラーパネル用配線口を設置

購入して約半年が経過した DUCATO ですが、まだ洗車したことがありません。なんといっても車高が 2.5m もあり幅も 2m 超なので、ハイエースでも洗車するときは手を焼いていたので、なかなか洗車する気になれませんでした。勿論、洗車機など通る筈もなく・・・しかし、黄砂や桜吹雪のせいで結構汚れが目立つようになりました。そろそろ屋根にソーラーパネルを取り付けたいので、その前に一度洗車することにしました。

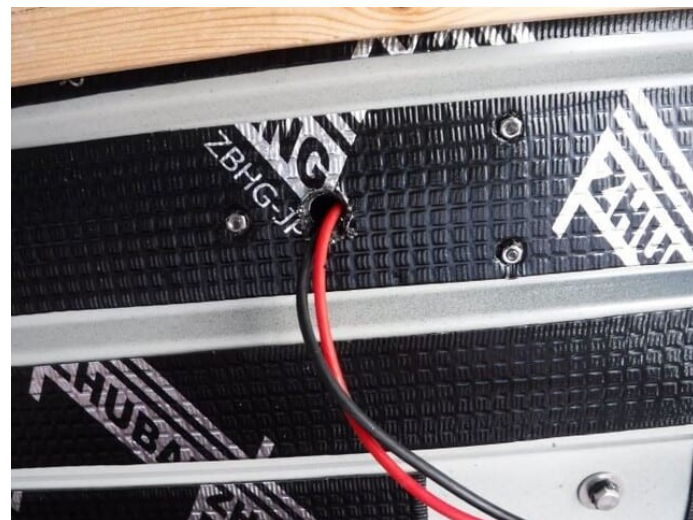
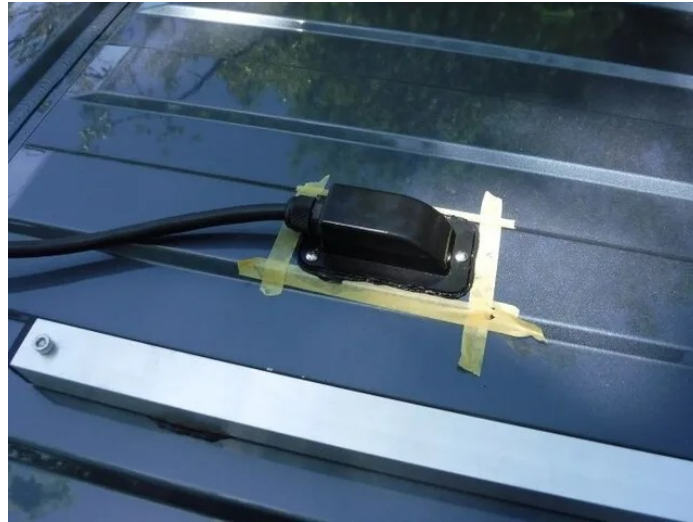


ケルヒャーである程度の汚れは吹き飛ばすことができますが、やはりスポンジのようなもので擦ったほうが良かったようです。最近、ハイエースも 1 年に 1 度程度の洗車頻度だったので、洗車用のシャンプーも手持ちがなくて、今度洗車する時にはシャンプーしてあげようと思います。・・・次回は何時になることやら？！



取敢えず、洗車はできたので、ソーラーパネルを取り付ける前に配線口を取り付けました。この配線口（ケーブルエントリグランド）は 2 個入りでしたが、手持ちのケーブル（CV-3C 2.5SQ）が丁度入るので、雨漏りのリスクを下げるために 1 個だけ使いました。配線口は、紫外線による劣化を軽減するために、ソーラーパネルの下に配置しました。配

線口と屋根の間に2mm厚のゴムをパッキンとして挟み込みました。初めに、屋根の上から2mm径のドリルで下穴を明けて、天井側からM4 タップの下穴として3.3mm径の穴を明けて、M4 タップを立てました。屋根の薄い鉄板にタップを立てただけでは心もとないので、屋根側からネジを締め込んだ後、天井側からもナットで締めました。M4 タップを立てたのは、一人で作業できるようにするためです。



ケーブルが屋根を貫通したら、配線口にシリコンでコーキングして防水処理をしました。ついでにソーラーパネル用コネクタをケーブルに取り付けて、ソーラーパネルを屋根に仮置きしてみました。これまでに、バッテリーやチャージコントローラは、ハイエースに搭載していたものを移設していましたが、今日初めてソーラーパネルを接続して充電できることを確認しました。今日は100W ソーラーパネル1枚だけを仮置きして実験しましたが、最終的にはソーラーパネル3枚を直列接続する予定です。



5月12日 プレゼン用資料の作成

今日は、朝から雨降りだったので、野良仕事は休みました。キャンピングカー弄りも休みました。代わりに、無線小屋で無線機の電源は入れずに、パソコンで5月18日のプレゼンテーションに向けて、資料（スライド）を改訂（バージョンアップ）しました。先週月曜日に、このプレゼン資料を一度作成しましたが、ブログを辿るような形式になっていて、広告が入っていたり表示が小さいなどの問題点があったので、改訂したのです。

津山お月見ミーティングには、私のパソコンとプロジェクターを持参する予定なので、2画面表示にしてノート（カンペ）が使用できます。このためにノートも作成しました。勿論、作成時に使用したアプリはOpenOffice Impressです。

写真データを貼り直して、ノートを作成するという作業だったのですが、丸一日掛かってしまいました。

5月13日 相続に必要な戸籍謄本に纏わる話

今年1月に父が亡くなったので、遺産相続手続きをしています。法務局や金融機関では相続手続きの際に戸籍謄本の提出が求められます。

法務省のホームページからダウンロードした「相続登記ハンドブック」を参考にして、戸籍謄本や改製原戸籍謄本をとって金融機関に持って行ったところ、更に遡った改製原戸籍謄本が必要だというので、仕方なくもう一度町役場に行って古い戸籍謄本をとってきました。

「相続登記ハンドブック」には、戸籍謄本が必要な理由がちゃんと書いてありますが、金融機関の書類には、「出生から死亡に至るまでの経緯がわかる戸籍謄本」という程度の事が書いてあるだけです。

金融機関の担当者は、納得できる理由を説明せずに、金融機関で作成した相続手続きの書類に書いてある文言に拘って、遡った戸籍謄本が必要だと言い張るのには閉口し癪にさわりました。金融機関の担当者は、ちゃんと理由を説明できるような教育を受けていないのでしょう。嘆かわしい限りです。

「相続登記ハンドブック」によれば、戸籍謄本を提出する理由は、法定相続人を特定するためです。金融機関に行くよりも先に法務局に行った方が、良かったかなあ・・・と思ったりもします。法務局のスタッフは国家公務員であり、何処まで遡った改製原戸籍謄本が必要なのか、ちゃんと理由も説明してくれる筈です。

古い戸籍謄本をとってみると、戸籍は法令改正などによって何度か改製されていることがわかりました。

① 戦前の戸籍は家長制に基づくもので、昭和 22 年頃の民法改正で核家族制に移行するために戸籍改製が行われている。

② 昭和 33 年頃に法務省令により戸籍改製が行われている。

③ 平成 14 年頃に法務省令により戸籍改製が行われ、手書きから電子化されたものになっている。

②の改製原戸籍だけだと、それ以前（昭和 33 年以前）に結婚していて子がいたとしてもこの改製原戸籍には記載されていない可能性があるということなのではないでしょうか？素人なので、良くわかりませんが・・・

結論として、昭和 22 年の改製原戸籍謄本と昭和 33 年の改製原戸籍謄本および平成 14 年の改製原戸籍謄本および現行の戸籍謄本・除籍謄本があれば良いのでしょうか。

5 月 14 日 ブドウ棚の下をナイロンコードカッターで草刈

昨日、ピオーネの摘穂（2 巡目）をしました。もう直ぐ誘引が始まり、色々と忙しくなりそうです。今の内に、ブドウ棚下の草刈りをすることにしました。昨年の農業日誌を見ると、今の時期に棚下をナイロンコードカッターで草刈した後は、収穫前までそのままです。これからは、ブドウの葉が伸びて、棚下には木漏れ日が差す程度になって、草の成長が緩くなるということと、梅雨明け以降は棚下で作業することがなくなり、草が伸びていた方が保湿という点でメリットがあるので放置しているのです。だから、今、頑張ってナイロンコードカッターで綺麗に草刈りしておくことが重要なのです。



午後からは、デラウェアの誘引作業をしました。成長の早い新梢は、展葉枚数が9枚～10枚になっているので、もう直ぐジベ処理をする必要がありそうです。



5月15日 法務支局に相続登記の相談に行ってきました

相続登記の相談の予約していたので、高梁法務支局に行ってきました。法務省の「相続登記ハンドブック」を見ながら書類を集めたり、登記申請書などを作成していたので、それらの書類を一式持参しました。担当の方は、手際良くチェックシートに記入して、不備な書類について説明してくれました。しかし、チェックシートがあるんだったら「相続登記ハンドブック」に記述してくれていても良さそうものですが・・・

初回としては約80点の出来だと言われました。所詮、100点でないと登記申請はできないのでしょうから、嬉しいような恥ずかしいような点数です。不備を指摘された書類は次の2点です。

①被相続人の住民票除票

役場で住民票除票をもらって持参していましたが、「本籍が記載されていない」ものであったので、NGでした。相続登記のために役場で交付してもらったのに！！！！不慣れな私の請求方法に落ち度があったのでしょうか？それとも住民課の担当者の理解不足で役に立たない住民票除票を交付してくれたのでしょうか？いずれにしても、もう一度交付してもらおうしかありません。

②登記事項証明書または登記済証

名寄帳を取り寄せていたので、それで十分かと思っていましたが、被相続人の所有物であることを証明する書類が必要とのことでした。登記事項証明書は法務支局で交付してもらうことができますが、1件あたり600円の手数料が必要です。土地と建物を合わせると39件にもなるので、手数料だけで約24000円かかります。それに39件も手書きで住所などを書いて交付申請するのも大変です。担当の方が、ネットで利用できる民事法務協会が提供している「登記情報提供サービス」を利用する方法を教えてくださいました。これを利用すると、1件あたり331円なので少しは費用を節約することができます。

土地・建物などの登記済証書を何件分か持っているのですが、持っていない分だけ取り寄せれば良いでしょう。法務支局で相談してもらったことにより、大体の筋道が見えてきました。今回不備だった書類を揃えて、もう一度相談の予約をして訪問したいと思います。ブドウの世話も徐々に忙しくなるので、次回はいつになることやら？！

5月16日 安芸クイーンの誘引を開始

ブドウの枝がぐんぐん伸びています。中でも安芸クイーンの成長が著しくて、中には天井に届いて自滅している枝もあります。午後から捻枝しながら誘引しようと思っていましたが、雨が降ったり止んだりと言う変な天気だったので様子見していました。4時過ぎには晴れ間が出てきたので、安芸クイーンの誘引をしました。ついでに、ピオーネの若木の新枝の成長が盛んなので、捻枝だけしておきました。近い内に誘引しなければなりません。



5月17日 デラウェアのジベ処理・ピオーネの誘引を開始

デラウェアのジベ処理をしました。薬液はGA（ジベレリン）100ppm+F（フルメット）5ppmです。最初に500mlの水にジベレリン1包（GA50mg）を入れて、GA100ppmの薬液を作ります。その薬液200mlを別の容器に取り出したものに、フルメット1mlを加えて出来上がりです。



今年も、飲料（お茶）のPETボトルをカッターナイフで切って、ジベ処理用のカップを作りました。このカップは、少ない薬液でジベ処理をすることができるので、大変重宝しています。ピオーネのジベ処理（1発）やシャインの1回目ジベ処理にも使う予定です。無くなっても、また作ればいいだけの話なので、去年使っていたものを根気よく探すこともありません。



午後からは、ピオーネの誘引をしました。明日は遊びに出かける予定なので、今日は頑張って6時頃まで作業をしました。

5月19日 津山お月見ミーティング

昨日は、津山お月見ミーティングでした。コロナで中断していたので、5年振りの開催でした。参加者は28名と盛況でした。見覚えのある面々が遠くは新潟や福岡から参加されていました。

このミーティングのハイライトは、講演です。参加者が体験談などを持ち寄って発表するのです。今回、初めて私からも発表させていただきました。そして、食事会、懇談会と続きました。多くの人に会えて、楽しい話を色々聞くことができ、楽しい時間を過ごすことができました。

今日、9時半頃に開催場所である佐良苑を出発して、途中Kさん宅に寄り、11時前に帰宅できました。午後からは、ブドウの誘引作業などをしました。

5月20日 午前は岐肩切除、午後は誘引に大忙し

ブドウの世話が忙しくなってきました。適期に作業するというのが重要なので、早めに済ますことも叶わず、遅れては不味いのです。午前中はピオーネの岐肩を切除し、ついでに花穂整形器で作業し易い程度にしました。この作業の Before・After の写真を示します。





午後はピオーネの誘引をしました。誘引作業は午後の方が適しているからです。夕方6時までかかって、天井に当たって自滅しそうな新枝は全て誘引することができました。明日はシャインマスカットの誘引をする予定です。

5月21日 今日午前は岐肩切除で午後は誘引作業

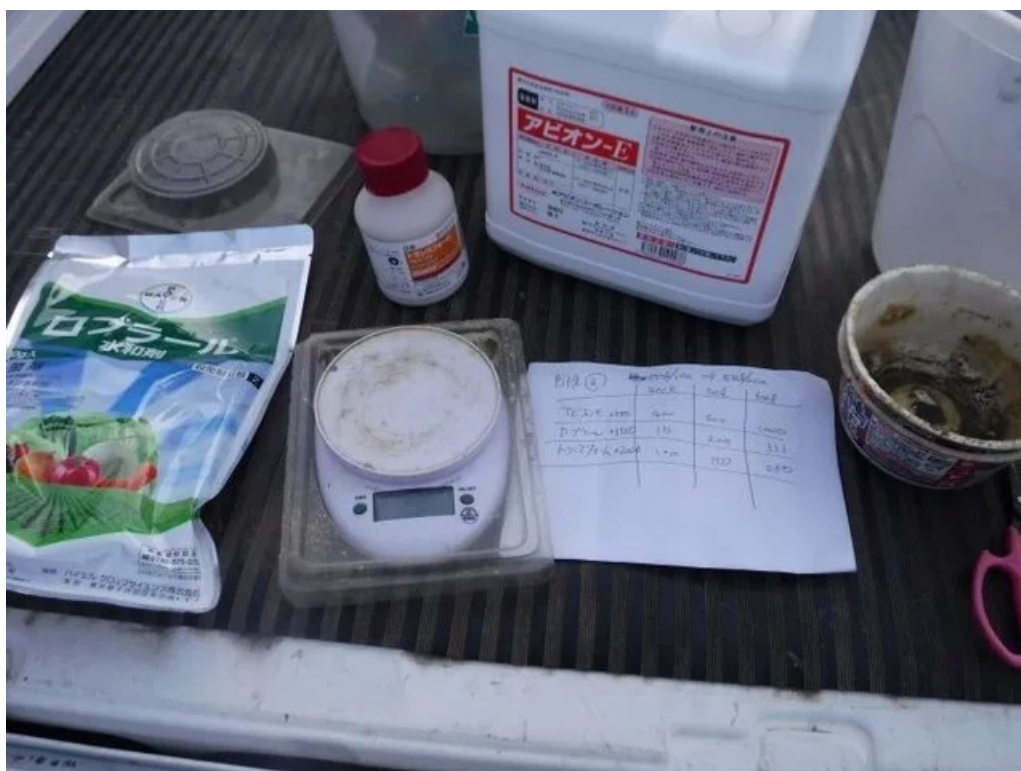
今日も良い天気でした。早朝からブドウ園でピオーネの岐肩を切除し、午後からはシャインマスカットの誘引作業をしました。手を上に挙げての作業なので、肩が痛くなってきました。その内に慣れてくるのですが、慣れるまでにはもう少し時間がかかりそうです。



5月22日 防除③

今朝は5時に起床して、朝飯前に防除③を行いました。次の薬液を500リットル調整して、動力噴霧器で散布しました。アビオンE（500倍）＋ロブラール（1500倍）＋トランスフォーム（2000倍）＋アラガーデンVFF（3000倍）

当初アラガーデンVFFは予定していませんでしたが、3回目の葉面散布を何時しようか??と思った時、忙しいのに、それだけのために散布するのも嫌だな・・・>>そうだ!!今、混ぜて一緒に散布すれば楽だよなあ!と思い付いて急遽追加しました。



防除作業の後、道具を洗って片づけが完了したのは9時頃でした。今日は10時から、ブドウの管理講習会があったので、参加しました。

午後からは、ピオーネの岐肩切除を完了させて、ピオーネの誘引（2巡目）を行いました。半分程できた時点で肩が痛くなったので切り上げました。

5月23日 安芸クイーンとシャインマスカットにマイシン処理

午前中は、安芸クイーンとシャインマスカットにマイシン処理をしました。マシン処理と言うのは、ストレプトマイシン 200ppm の薬液に花穂の先端を浸漬または噴霧処理するというもので、種抜けを良くするために行います。下の写真はシャインマスカットの花穂先端を浸漬している様子です。PET ボトルを利用して自作した処理容器を用いています。少ない薬液で花穂先端部のみを浸漬できるので、軽くて使い易いのです。



シャインマスカットの花穂の軸は柔軟なので少々曲げて問題ありませんが、安芸クイーンの花穂の軸は硬くて脆いので、曲げるとぽきっと折れてしまうことがあります。昨年までは、下の写真で右端の手動蓄圧ポンプ式ハンディースプレーを使っていましたが、今年は電池式のものにしたいと思って、先ず真ん中のタイプのものを購入しましたが、霧が細かすぎて噴霧量が少ないのと、ポンプの ON/OFF ボタンが変なところについていて、操作しにくいので、左端のものを追加で購入しました。こういうのを試行錯誤というのですが、他人がやっていないことをするのは無駄が多いという一例です。



最終的に、左端の黒っぽい奴（GARDENA 製霧吹きスプレー：Amazon で購入）を使って、安芸クイーンのマイシン処理をしました。他の2つよりも数段使い勝手が良く、思った通りのことができました。満開時のジベ処理にも使えそうですが、浸漬する場合に比べて薬液が沢山必要になるというのが噴霧処理の難点です。



午後からは、デラウェアの摘心作業をして、その後、ピオーネの誘引作業をしました。デラウェアは、そろそろ花が咲き始めているものもあり、摘心作業が遅すぎた感がありますが、しないよりはマシだと思います。ピオーネの誘引は今日でほゞ終わりました。

5月24日 安芸クイーンの花穂整形とシャインマスカットの誘引

農作業に疲れて早く床に就くと早く目覚めるもので、今朝は5時半に起床しました。手早く朝食を済ませて、早速野良仕事に出かけました。もうじき安芸クイーンの花が咲き始めそうな雰囲気なので、安芸クイーンの花穂整形をしました。私が花穂整形器で荒仕上をして、妻が鋏で仕上げるという分業体制で臨みました。ついでに摘心も行ったので、安芸クイーンの花がいつ咲いても大丈夫です。



今日は朝からピーカンの青空だったので、暑くなりました。誘引作業は午後からと決めています。今朝は10時頃からシャインマスカットの誘引作業をしました。誘引によって新梢が欠損するようなことになれば止めようと思って始めましたが、全くその気配はなく順調に誘引作業ができました。



5月25日 FT4GL Glorioso Islands

今日も朝から夕方までずっとブドウ園で野良仕事をしていました。夕食と入浴を終えて、パソコンで DX クラスターをチェックすると、FT4GL (Glorio Islands) が 15m と 10m に出ているとの情報を見て、早速無線小屋に行ってワッチを開始しました。Glorioso Is.は LoTW で未コンファームのエンティティですので、何とか 1 つでも QSO したいと狙っていたのです。

まずは、伝播の安定していそうな 15m で呼んでみました。DX ペディションは今日からの筈ですが、それほど呼ぶ局は多くなかったので、暫く呼ぶとコールバックがありました。・・・しかし、RR73 が確認できません。しかもデコードできなくなる位に弱くなりました。段々と呼ぶ局が多くなってきたので、もう一度呼ぶ気がなくなりました。10m もワッチしましたが、多くの局が呼んでいたもので、今日は遠慮しておきます。オペレータは運用に未だ慣れていないような感じなので、後日再挑戦することにします。

NICT の宇宙天気予報を確認したところ、デリンジャー現象の発生確率が高くなっているのも、もしかしたそのせいかもしれません。

彼の地ではインターネットに常時接続できないようで、ログは日に 1 度だけアップされるとのことなので、QSO できたのかどうかは 1 日待たねばなりません。オペレータは一人だけなのですが、ハイバンドでは夕方のこの時間帯でパスがあるので、後日、呼ぶ人が少なくなった頃に再挑戦したいと思います。

The screenshot shows the JTDX software interface. The top menu bar includes File, View, Mode, Decode, Save, AutoSeq, DXpedition, Misc, Language, and Help. The main window is divided into several sections. On the left, there's a list of stations with columns for UTC, dB, DT, Freq, and Message. The center section shows a log of QSOs with columns for UTC, dB, DT, Freq, and Message. The right section contains controls for the current QSO, including a call sign field (FT4GL), a frequency field (21.091 000), and a time field (10:19:20). There are also buttons for 'Tx/Rx Split', 'AutoTx', and 'AutoSeq'. The bottom status bar shows 'Receiving', 'FT8', 'Last Tx: FT4GL JH4ADK R-19', 'WD 5m', '6/15', 'Log', '25.05.2024', and 'FT8 8149'.

5月26日 モモの摘果

昨日からピオーネの花穂整形をしています。今日も朝と夕にピオーネの花穂整形をしたので、あともう少し（96m=32 スパン）で終わります。明日は雨が降るような天気予報だったので、モモの摘果を午後の暑い時間帯にしました。モモの樹の下での作業なので、多少は日陰になるんじゃないかと思いましたが、やはり暑かったです。

今回2回目の摘果作業ですが、「白鳳」の方は殆どの果が同じように大きくなっていて、鈴なりの状態です。大きさは、大きめの梅位です。次回は袋掛けの時に半分程に間引くという程度に残しておきました。今日の時点では、双胚子かどうかという見極めは行わず、とりあえず数を減らすという趣旨で摘果しました。



一方の「おかやま夢白桃」の方は、大きくなっている果もあるけれど小さいままの果が多く残っていました。小さな果を残していても、今から大きくなる可能性は低いと見て、小さい果を中心に間引きました。残った果は袋掛け時の密度よりも少し多い位でした。

5月27日 ピオーネの花穂整形（粗仕上）完了

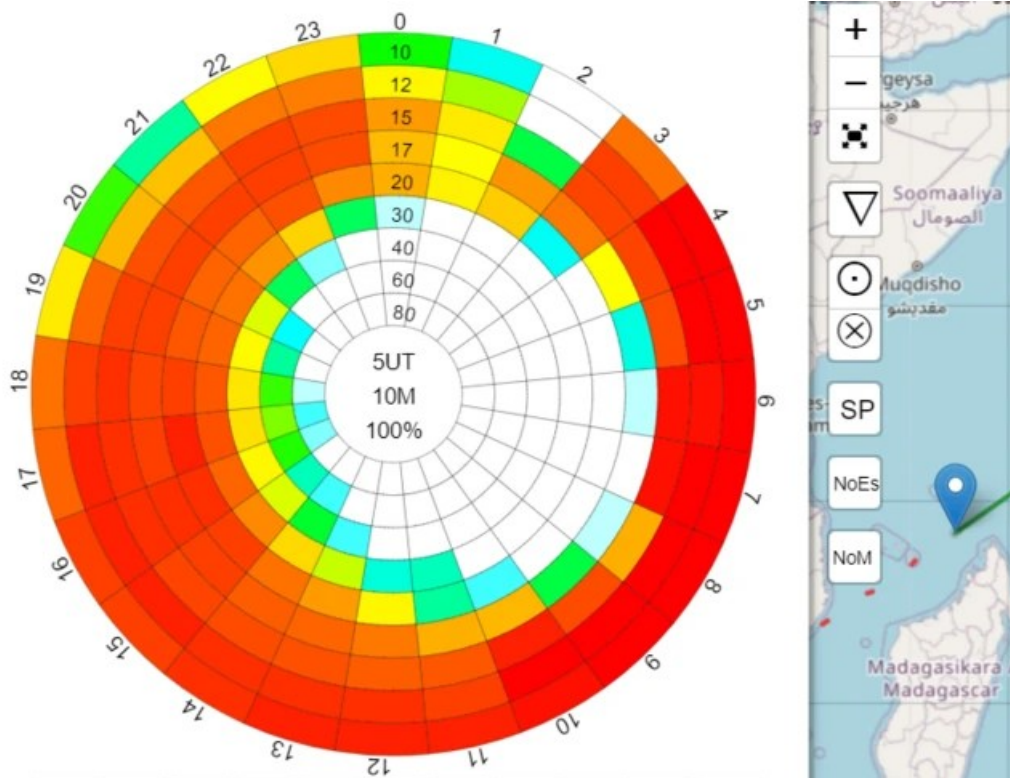
今朝は小雨が降っていましたが、その内に上がるだろうことを期待しつつ、ブドウ園にピオーネの花穂整形器を使っての花穂整形（粗仕上）を完了しました。引き続き、ピオーネの花穂整形（仕上げ）と摘心をしました。この仕上げと摘心は、あと3列を残すのみなので、もう一日あれば終わる見込みです。しかし、明日は雨の予報ですし、午後から歯医者に行く予定があるので、明日中に終わることができかどうかは微妙です。



5月28日 FT4GLの攻略法を検討

5月25日にRR73が受信できなかったFT4GLとのQSOについて、昨日 Clublog を確認すると見事OKになっていました。これで一先ず安心です。これまでのところ、シングルオペレータながら精力的に同時2バンドで運用しているようです。

私にとって、どのバンドでQSOできてもバンドニューなので、40m以上のバンドで合計7つ位はバンドニューをゲットしたいと欲がでてきました。攻略法を検討するために、VOACAPで伝播予測を見てみました。幸い、サイクル25のピークに近い状況なので、ハイバンドは楽勝のようです。ローバンドは、夏という季節でもあり、厳しいようです。現地の日没時刻は、日本時間の午前0時頃なので、夜中の1時から3時頃が40mバンドの狙い目のようです。30/20mバンドも昼間は厳しそうなので、40mを狙って夜中に起きたときに、QRVしていれば呼ぶという方法で狙ってみたいと思います。アナウンスでは、DXペディションは6月19日までの予定なので、まだまだ時間的には余裕があります。



5月29日 クビアカスカシバの予防

クビアカスカシバらしき虫の食害痕を冬に見つけては毎年のように嘆いています。今年こそは、ちゃんとした予防措置を講じることになりました。予防措置はいくつかの方法があるようで、当初はスタークル顆粒の2倍液を主幹に塗布する方法を試そうかと思っていて薬も買いましたが、雨に流される心配があるので別の方法にしました。今日、フェニックスフロアブル（500倍）＋アビオンE（500倍）を動噴で散布しました。予め100ml入りの瓶1本だけ購入していましたが、それでは50リットルの薬液しかできず、散布してみても全然足りないことが分かりました。仕方なく、99時頃までピオーネの花穂整形（仕上げ）と摘心作業を行った後で、JAに農薬を買いに行きました。

動噴を使って、主幹と亜主枝に農薬を散布しました。新梢や葉には散布しません。クビアカスカシバの幼虫は、主幹や亜主枝を食害するのです。

結局追加で100ml入りの瓶を3本追加して、薬液を合計200リットル調整して散布しました。10aあたり100リットル強です。来年のために、記録しておくことにします。



5月30日 デラウェアが満開

自家消費用として栽培しているデラウェアの花が満開になりました。開花前ジベ処理を5月17日に行いましたので、そこそこ妥当であったと言えます。満開前ジベ処理の際にフルメットを入れているので、5月13日頃でも大丈夫だったのかと思います。

デラウェアは、毎回後10日後（6月9日）頃に2回目ジベ処理を行う予定です。その頃には、房が更に大きくなっていて紙コップでは入らない程に成長している筈です。



5月31日 Vベルトの寸法？

少し前からSS（スピードスプレーヤー）の試運転をするためにあれこれ準備しています。半年以上放置していたので、バッテリーが上がっていたので充電しました。バッテリーを外す時に、エンジンルームの中を見る機会があり、エンジンのシャフトに着けられたプーリに掛かっているVベルトが切れかけているのを発見しました。余程重要な部分なのか3本も掛かっていますが、どれも同じように摩耗しているようです。

ちょっと見た感じでは、どうやってベルトを外せば良いのか見当が付きませんでした。自動車や農機具の修理などをしていた友人に見て貰ったところ、軸受けを外して交換するらしいのです。Vベルトを外すのも面倒だし、どうせ摩耗しているので、1本だけ金切鋸で切断しました。



交換用にVベルトを注文したいのですが、サイズが不明なので困っています。相当に摩耗していて、いつ切れてもおかしくない状態です。こんな状態なので、サイズを示す表示を読み取ることはできません。かろうじて、BANDO RED らしき表示が見えますが、肝心のサイズの部分が不明です。幅は実測で15mmでしたので、B形だと思います。外周側の寸法を測ったところ、950mm位でした。ネットやYoutubeなどを観ると、切ったVベルトの長さを計って、インチに換算した寸法で良いとのこと。この方法で計算すると、 $950/25.4=37.4$ となり、B37で良いということになります。

本当にこれで良いのでしょうか？長いVベルトならいざ知らず、1メートル（丸にした時の直径が約30cm）位のVベルトに通用するのでしょうか？Vベルトの呼びはインチで、内周長で表示されているらしいので、次のような換算表を作ってみました。（内径・外径というのは、Vベルトを真ん丸にした時の外径と内径です。）

呼び B-	内周mm	内径mm	厚さmm	外径mm	外周mm
36	914.4	145.6	11.0	167.6	1052.6
35	889.0	141.6	11.0	163.6	1027.2
34	863.6	137.5	11.0	159.5	1001.8
33	838.2	133.5	11.0	155.5	976.4
32	812.8	129.4	11.0	151.4	951.0
31	787.4	125.4	11.0	147.4	925.6

これによると、外周長が951mmならB32となります。前述の計算で求めたものと5インチも違います。素人なので、自信がありません。何かレファレンスとして実物の寸法を測って確かめたいところです。誤って3本も注文して寸法が違っていたのでは困りますので・・・

P.S.

切断したVベルトを持って近所の農機具屋さんに行きました。調べて貰った結果、SB-37だと判明しました。下手な計算をするよりも、切ったベルトの長さをインチで計ったら良い！ということですね。

結局、SSのVベルト交換は農機具屋さんをお願いすることにしました。私はブドウの世話で手一杯なので、どうやって交換したらいいのか分からないような難題を抱え込むよりも、お願いした方が確実です。